事業番号	16　01　15

事業改善シート（28年度実施事業分）

■当初要求　□当初予算案　□補正予算案　□点検

事業名	テロ防止・大規模災害警備対策事業

担当課	
部局	警察本部
課・局・室	警備第二課
E-mail	police-keibidaini@pref.nagano.lg.jp
実施期間	H28　～

総合5か年計画		
	プロジェクト	
	施策の総合的展開	4-1　地域防災力の向上 1　危機管理体制の整備
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針	
	施策展開	

1　事業の概要

目指す姿	警備諸対策に必要な装備資機材及び交通システムを整備することにより、国際テロ・暴動等の不法行為の未然防止を図るとともに、交通の円滑化を図り県民生活への影響を最小限とする。また、大規模災害への対処能力を高め、県民の生命、身体及び財産の安全の確保に万全を期す。
現状（予算編成時）	平成28年度は、県内で全国植樹祭（6月）、サミット交通大臣会合（9月）、冬季国体といった大規模警備が予定されており、昨今の国際情勢からテロや暴動等不法行為の発生が懸念されるほか、開催期間中は会場周辺でかなりの交通渋滞が予想される。また、県内では、糸魚川静岡構造線断層帯地震や東海地震、南海トラフ巨大地震等の甚大な被害をもたらす大規模地震、浅間山などの火山噴火災害等の発生も危惧されるところであり、必要な装備資機材等を整備して総合的な危機管理対策を推進していく必要がある。
県が関与する理由	県でなければ実施不可（法令等義務） 県民との協働による実施：実施は困難 【左記の説明、根拠法令等】 警察法、警察法施行令、警察官職務執行法、災害対策基本法、道路交通法

成果目標・事業内容

① 成果目標（H28）

○ 要人・会合関係者等の安全確保
○ テロに狙われる重要インフラ施設の防護
○ テロ・暴動等不法行為の未然防止
○ 災害発生時の被災状況の迅速・正確な把握
○ 的確な指揮・救助活動と二次災害の防止
○ 災害時等における交通混乱の防止と的確な交通規制

② 事業内容　（単位：千円）

項目	実施方法	H28実施内容	H27（当初）	H28（要求）	H28（予算案）
テロ防止等警備対策	直接 委託	・各種センサーシステム、可搬型よう撃カメラの整備 ・各種情報提供対策	0	44,336	
大規模災害対策	直接	・マルチコプター、インターネット端末の整備 ・信号機電源付加装置整備	0	85,733	
交通円滑化対策	直接 委託	・交通監視カメラ増強、録画装置高度化 ・信号機集中制御化、交通感応化 ・交通情報提供対策	0	430,053	
		合計	0	560,122	0

事業コスト

区分（単位：千円）		26年度	27年度	28要求	28予算案
予算額	前年度繰越				
	当初予算			560,122	
	補正予算				
	合計（A）	0	0	560,122	0
Aの財源	一般財源			195,122	
	県　債			365,000	
	国庫支出金			0	
	その他	0	0	0	0
決　算　額（B）					
概算人件費	職員数（人）			0.01	
	概算人件費（C）	0	0	83	0
概算事業費（B（A）+C）		0	0	560,205	0

成果目標の達成状況

項目	H26末	H27末（見込）	H28 目標	H28 成果	H28 達成状況	H29 目標

指摘事項等への対応	（指摘事項等）	（対応）
□監査 □決算特別委員会 □県民協働による事業改善		

要求からの主な変更点	